



国立大学法人山梨大学
プレスリリース

プレスリリース

平成29年10月6日

各報道機関 御中

山梨大学

大村智特別栄誉博士「2015年ノーベル医学・生理学賞」受賞記念
『モニュメント完成披露記念式典』（10月16日）、『大村智記念学術館・起工式』
（10月17日）の開催について（ご案内）

山梨大学では「2015年ノーベル医学・生理学賞」を受賞した大村智特別栄誉博士の功績を讃え、
その功績を末永く顕彰するため、大村智特別栄誉博士が発見したエパーメクチンの分子化学構造
式を立体的に再現した「モニュメント」の完成披露記念式典、また、150人収容の記念ホールや大村
博士展示コーナーなどを設けた「大村智記念学術館」の建設にあたり、工事着工に伴う起工式を
挙行することといたしました。

両日ともに、大村智特別栄誉博士をお迎えして開催いたします。

つきましては、当日の取材方よろしくお願いたします。

なお、上述のモニュメントの制作及び大村智記念学術館の建設は、山梨大学大村智記念基金 を活
用して行うものです。

それぞれの式典の詳細等につきましては、別紙を参照願います。

記

1. モニュメント完成披露記念式典の開催

日 時：平成29年10月16日（月）16時30分～17時15分

会 場：山梨大学医学部臨床講義棟（中央市下河東1110番地）

2. 大村智記念学術館・起工式

日 時：平成29年10月17日（火）10時30分～11時15分

会 場：山梨大学 甲府西キャンパス（正門北側）（甲府市武田四丁目4-37）

山梨大学大村智記念基金は、大村博士の「ノーベル医学・生理学賞」のご受賞を機に平成27年12月
に設置しました。基金を活用して本学学生の奨学支援事業を展開しているほか、昨年10月には大村
博士胸像設置事業を行っています。

<問合せ先>

山梨大学総務部総務課広報企画室 望月

TEL 055 220 8005 FAX 055 220 8799

E-mail koho@yamanashi.ac.jp



国立大学法人山梨大学
プレスリリース

モニュメント完成披露記念式典

日時：平成29年10月16日（月）16時30分～17時15分

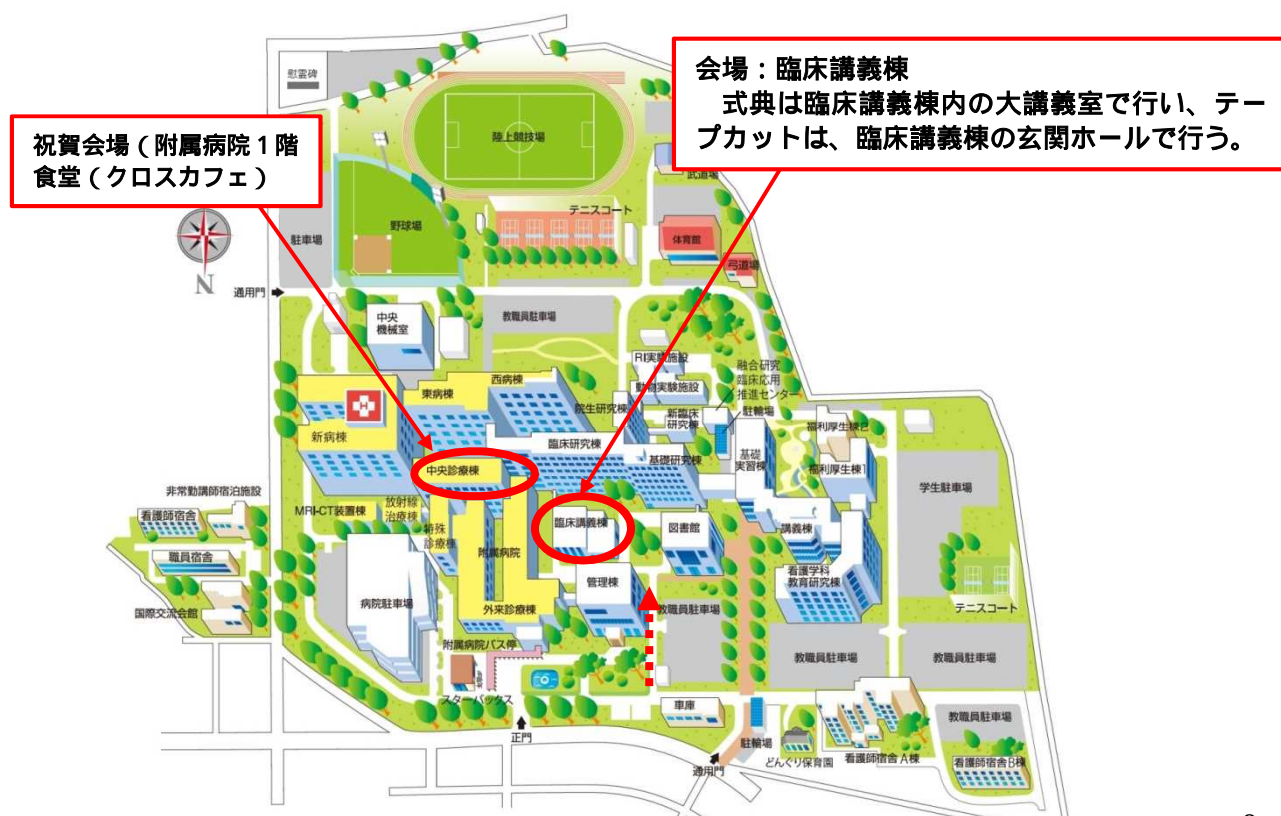
会場：山梨大学医学部臨床講義棟（中央市下河東1110番地）

式次第：開会

式辞 島田 眞路 山梨大学長
挨拶 大村 智 特別荣誉博士
来賓祝辞 後藤 斎 基金顧問：山梨県知事
感謝状贈呈 絵画寄附者（櫻井孝美氏、佐野ぬい氏）
テープカット（玄関ホールに移動）
モニュメント説明
閉会

参加者：大村 智 特別荣誉博士
後藤 斎 基金顧問：山梨県知事
横内正明 基金顧問：都留文科大学理事長（前山梨県知事）
天野 一 全学同窓会長
進藤 中 山梨中央銀行代表取締役会長（寄附者代表）
関 光良 山梨中央銀行代表取締役頭取（寄附者代表）
島田眞路 山梨大学長 ほか大学関係者

式典終了後「祝賀会」を附属病院食堂（1階クロスカフェ）で開催します（17時30分～19時）





モニュメントの概要

意匠解説

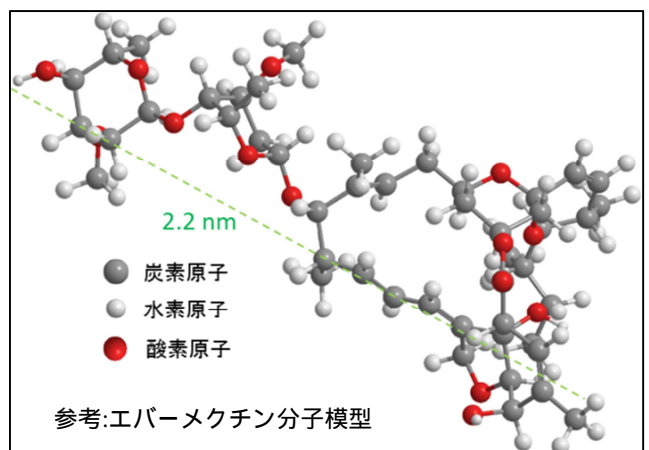
本モニュメントにおけるデザインの基本は、特徴的な二重結合を含む複雑な「エバーメクチン」の化学構造式全体を、本学のシンボルマークである「Y」の字に見立てることにある。そこで、本体のオブジェがあらゆる方向から鑑賞できるように、またミクロの世界を現実の空間で体感できるように、2本の支柱からステンレスワイヤーでフレームの中央に浮遊させた。

オブジェ本体は、炭素 48 個、酸素 14 個、水素 72 個のそれぞれの分子を表す大・中・小 3 種の球体と、それをつなぐボンド（腕）146 本で「エバーメクチン」の全体像を構成。

これらは、本学の学生・教職員・支援者の固い絆も表している。すべての部材は無垢の塊から削りだした航空機用アルミニウム素材を用いており、表面に光沢のあるアルマイト処理を施すことで、「Forever and ever」のタイトルが示すとおり、大村智特別栄誉博士の功績が「未来永劫」輝き続けることを意図した。

オブジェ本体を背後から支える 2 本のアームには、ゆるやかな螺旋曲線と特殊な多面自由曲面加工（3Dサーフェス管 = 制作会社所有特許技術）による有機的な凹凸を加え、「エバーメクチン」を生成する放線菌のイメージを象徴的に表した。

モニュメントは、今まさに放線菌を母として生まれた「エバーメクチン」が、大村博士に見出されるのを待っているその瞬間を表現したものである。



緒 元

- ・ 題 名 : 「 Forever and ever 」 (フォーイバー - エンド イバー = 未来永劫) 銘板サイン : 大村智特別栄誉博士
 - ・ 寸 法 : オブジェ = 幅約 120 cm × 奥行約 80 cm × 高さ約 170 cm
フレーム/ベース = 幅約 180 cm × 奥行約 140 cm × 高さ約 280 cm
 - ・ 重 量 : オブジェ = 約 50kg フレーム/ベース = 約 360 kg 総重量 = 約 410kg
 - ・ 材 質 : オブジェ = アルミニウム (A7075) / アルマイト処理
フレーム/ベース = 鋼材 (SS400) / ガンメタリック焼き付け塗装・振動減衰装置付
- モニュメントデザイン : 村松 俊夫 (山梨大学教育学域芸術文化教育講座 教授)
化学構造式監修 : 新森 英之 (山梨大学生命環境学域生命工学科 准教授)
モニュメント制作 : 小俣 欣三 (株式会社ファースト・エンジニアリング代表取締役社長)



国立大学法人山梨大学
プレスリリース

大村智記念学術館・起工式

日 時：平成29年10月17日（火）10時30分～11時15分

会 場：山梨大学甲府西キャンパス（正門北側）（甲府市武田四丁目4-37）

起工式：神職祝詞奏上、鍬入れ

挨拶（島田眞路山梨大学長、大村智特別荣誉博士）

参加者：大村 智 特別荣誉博士
進藤 中 山梨中央銀行代表取締役会長
天野 一 山梨大学全学同窓会長、大学関係者
島田 眞路 山梨大学長 ほか大学関係者





国立大学法人山梨大学
プレスリリース

完成イメージ図

